

ぶら 探訪

その壺 本庄を歩く

講師 田口義之

平成24（2012）年2月18日【土】午前9時スタート

主な見どころ

1、高崎城跡

市街地に一番身近な山城跡。通称「本庄富士」と呼ばれる丘陵に曲輪跡、空堀、土塁が残る。尾根続きに「九日ヶ峠」の地名があり、そこにも曲輪跡がある。地誌には九日ヶ峰城主杉原陸奥守、岩佐左膳等の名が記されている。

2、岩佐左膳の墓

九日ヶ峰城主と伝わる岩佐左膳の石塔。一部にコゴメ石製の水輪が含まれている。左膳は郷分青ヶ城主皆内出雲守の家老と伝わる。

3、阿部正方墓

阿部家6代藩主正寧の3男で兄正教の後を継いで9代目の藩主となった。慶応3年（1867）11月22日、20歳で死去。翌年1月9日小丸山に仮埋葬され、翌明治2年8月、この地に正式に埋葬された。

4、本庄八幡神・円照寺

本庄は杉原本庄とも称され、備後杉原氏の名字の地であった。八幡神社の社殿後ろに杉原氏の先祖平貞盛を祀った貞盛霊社があったという。円照寺は元熊野にあり、渡辺氏の改宗令に抗してこちらに遷った。明治元年1月9日、長州の砲兵隊が陣を敷いたところである。



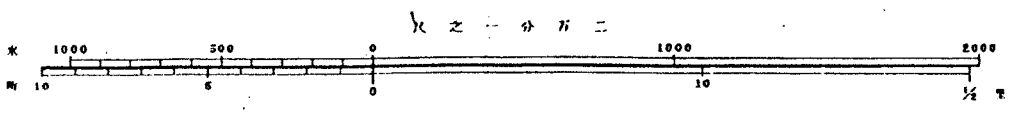
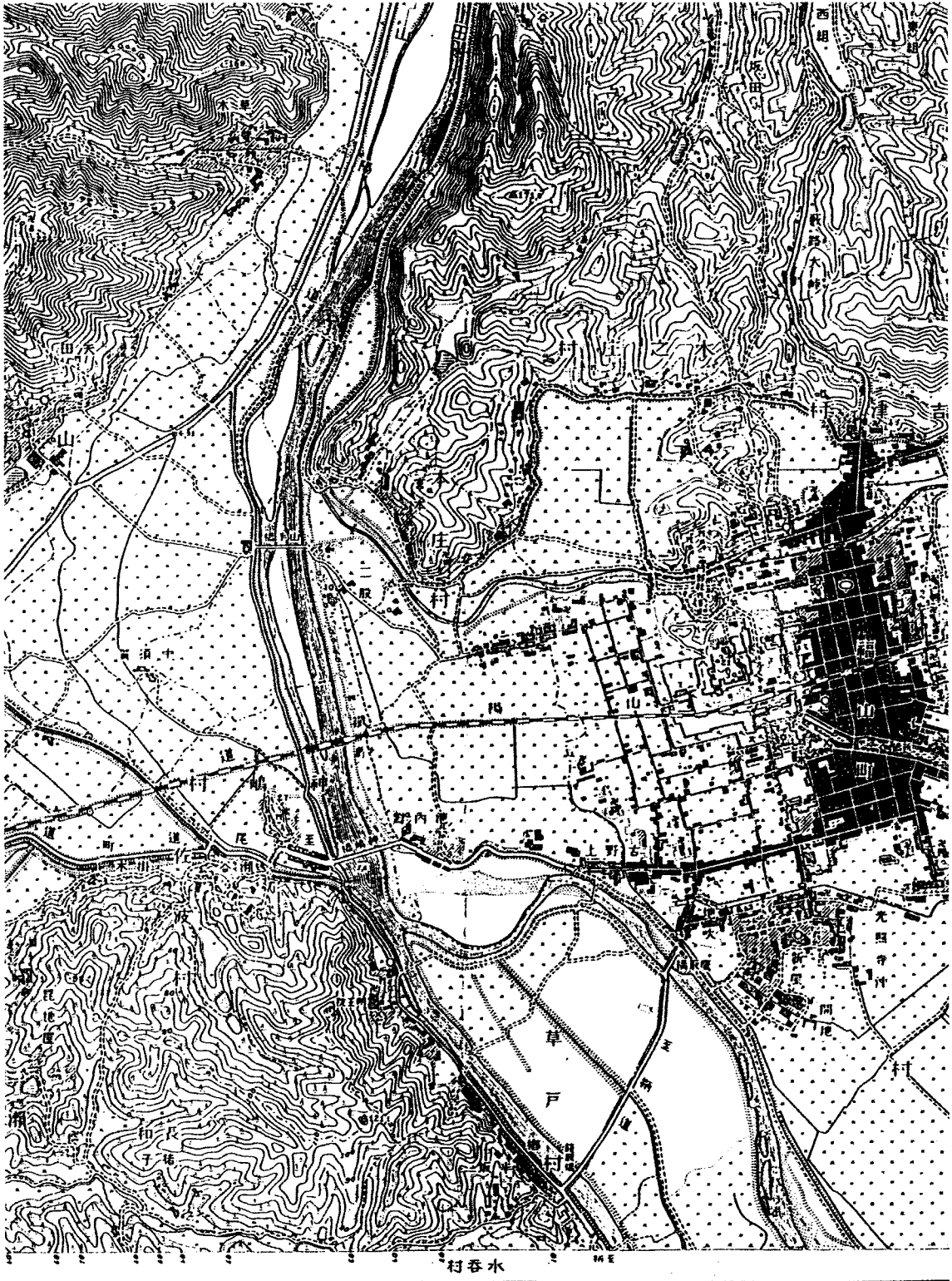
① 高地 ② 水制 ③ 重要港 ④ 田 ⑤ 桑畑 ⑥ 竹林 ⑦ 広葉樹林 ⑧ 雨製
 ⑨ 地 ⑩ せき ⑪ 地方港 ⑫ 畑 ⑬ 茶畑 ⑭ 笹地 ⑮ 針葉樹林 ⑯ 土がけ
 ⑰ 池 ⑱ 漁港 ⑲ 果樹園 ⑳ 荒地 ㉑ ハイマツ ㉒ 岩がけ
 ・ダム 一水門 ㉓ 渡し船・フェリー ㉔ その他の樹木畑 ㉕ ヤシ科樹林 ㉖ 岩

1:25,000

福山西部



- ①高崎城跡 ②阿部正方墓 ③円照寺 ④福山城跡 ⑤草戸山城跡 ⑥宝山



明治30年測量の陸地測量部発行の2万分の1地形図

参考資料

『西備名区』（文化元年馬屋原重帯の著）深津郡本庄村の摘要

産社八幡宮

貞盛霊社 八幡宮本殿の後に小祠あり、九日峰城主杉原陸奥守先祖、鎮守府將軍平貞盛の霊を遷し草創して祭ると云うなり。

九日ヶ峰城

杉原陸奥守

時代年記分明ならず、すべて伝なきは分明ならざるものなり。

岩浅左膳 一本岩佐

沼隈郡郷分村城主、皆内出雲守家士と云う。

高崎城

海東諸国記云。応仁戊子、遣使来朝、書備後州高崎城主大將軍源朝臣政良、以宗貞国接待。

杉原刑部盛頼

杉原播磨守盛重一族、初め高崎刑部と称す、弘治三年五月、本庄豊前守を討亡し、飛地山の城に移る。

同 式部 盛頼男

飛地山城

本庄豊前守 同 四郎兵衛尉清一

弘治三年五月、高崎刑部不和に及び高崎を攻めんと押寄せしが、戦ひ負け、豊前守討死しければ、高崎追ひすかふて飛地山に押寄せしに、清一出城浪人す。後清一男か孫か水野家に勤仕すと云へり。

杉原刑部盛頼

本庄討死の後、当城に住し、高崎城合せ領す。

同 式部

杉原盛重伯州に移るに従ひ行き、後、元盛滅亡の時、浪人すと云。



備陽史探訪の会 事務局

〒720 - 0824 福山市多治米町5 - 19 - 8

TEL&FAX 084 - 953 - 6157

E-メール b-tan-kai@009191.com

公式ホームページ

<http://www3.plala.or.jp/big-eye/>